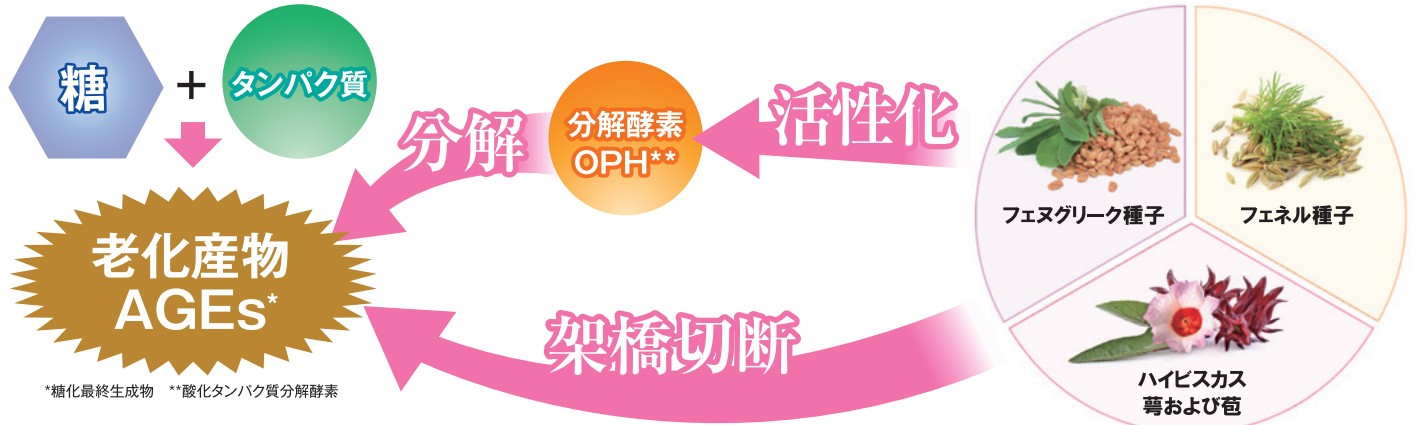


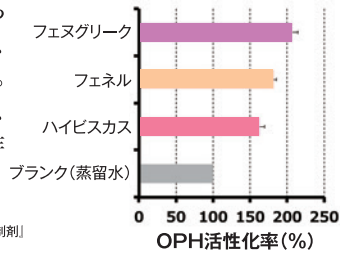
からだを蘇らせる新しい抗糖化ウェルネス素材

混合ハーブエキス サトナシール



抗糖化作用①「AGEs分解の促進」

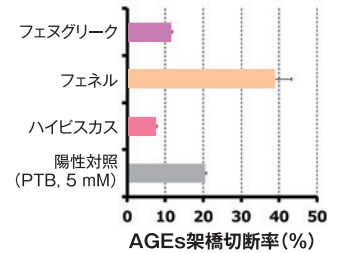
サトナシールはAGEsを分解する酵素であるOPHの活性を増強し、体内のAGEs分解を促進します。サトナシールに含まれるハーブは、それぞれに強いOPH活性増強作用が認められました。



特開2017-210473
「酸化タンパク質分解酵素活性増強剤、及び糖化ストレス抑制剤」
特開2017-210474「メイラード反応生成物分解剤」

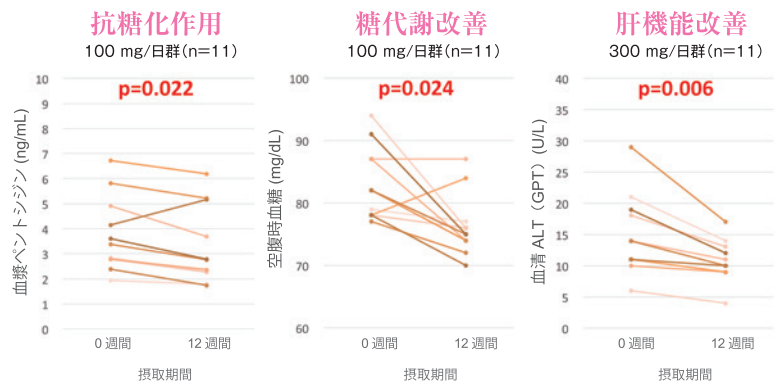
抗糖化作用②「AGEs架橋の切断」

AGEsはコラーゲンなどのタンパク質で架橋を形成してしまいます。これによってコラーゲンは弾力性・強固性を失い、脆くなることが知られています。サトナシールにはAGEs架橋を切断する作用が認められており、コラーゲンの保護作用などが期待されます。



サトナシールの連続摂取試験

対象 皮膚AGEs沈着量の多い40~65歳の女性
 摂取試料 サトナシール100 mg/カプセル
 摂取方法 1日1回、空腹時に摂取
 摂取群 100 mg/日(11名)、300 mg/日(11名)
 摂取期間 12週間
 統計処理 1標本t検定
 多重性の調整はBonferroniの方法による



サトナシールは抗糖化作用だけでなく、様々な効果によってQOL(生活の質)の向上が期待できます

◆製品規格

性状 灰褐色~褐色の粉末で特異なエキスイ臭を有する
 乾燥減量 8%以下
 ヒ素 2 ppm以下
 重金属 20 ppm以下
 一般生菌数 3,000個/g以下
 真菌数 300個/g以下
 大腸菌群 陰性
 保管方法: 密封状態で、常温保管
 荷姿: 1 kg(アルミ袋)

◆製品外観



◆摂取目安量

100~300 mg/日

◆組成

3種類のハーブの熱水抽出粉末(本品はデキストリンを含む)
 ・フェヌグreek(*Trigonella foenum-graecum*)種子
 ・フェネル(*Foeniculum vulgare*)種子
 ・ハイビスカス(*Hibiscus sabdariffa*)萼および苞

◆用途

エイジングケア、抗糖化

◆使用例

サプリメント、健康食品など

◆表示例

混合ハーブエキス(マルトデキストリン、フェヌグreek、フェネル、ハイビスカス)

アーケレイグループ からだサポート研究所

〒602-0008 京都市上京区岩栖院町59 擁翠園内

機能的食品素材の詳細情報はこちら

TEL:050-5830-1040 FAX:075-431-1253

URL: <https://ebn2.arkray.co.jp/>